

KANAGAWA



社団法人 神奈川県建築士事務所協会

URL <http://www.j-kana.or.jp/>

E-mail info@j-kana.or.jp

2010年
5月号

VOL.343



HP情報

- 地球温暖化対策推進条例に基づく計画書制度について
- 平成22年度 住まい・まちづくり担い手事業の提案の募集開始
- 「建築基準法の見直しに関する検討会」で日事連の意見を発表
- 「住宅エコポイント・エコリフォームパンフレット」掲載のお知らせ
- 国土交通省より建築基準法施行規則の一部を改正する省令・告示が公布されました



目次

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ① 建築探訪 ～町並み探訪 佐原～ | ⑦ 神奈川県受動喫煙防止条例説明会 開催報告 |
| ② 会員建築作品紹介 思い出の住宅 | ⑧ 第52回通常総会 開催報告 |
| ③ 歴史的建造物を訪れて 茅ヶ崎館 | ⑨ 理事会 開催報告 |
| ④ シリーズ名経営者の建築と風水 (5) | ⑩ 委員会活動報告 |
| ⑤ 支部長連絡会 開催報告 | ⑪ 神事協サロン開催報告 |
| ⑥ タウンビュー特別版 | ⑫ 神事協 歌壇・俳壇 |
| ⑦ 「自立循環型住宅設計」講習会 開催報告 | ⑬ 趣味の広場 |

町並み探訪：佐原

横浜支部 山口 徹

3月5日(晴れ)、横浜支部では町並み見学会「小江戸：小野川と佐原の町並みを訪ねる」を開催しました。佐原についてはArgus-eye2010年2月号の「都市の意外史RART2」で、岡本哲志氏が文章を寄せていますのでご覧ください。

私たちは、佐原が(社)日本観光協会主催：優秀観光地づくり賞；金賞（国土交通大臣賞）を受賞されたのを機に訪問先として選び、香取市役所の職員の方に講師をお願いし、町並み交流館・研修室にて、景観保存の取組等をお話していただきました。

●佐原の歴史

佐原は古代より香取神社の社領として集落が営まれ、中世末期に都市的な集落形成が始まりました。近世に入り江戸を洪水から守るため利根川の瀬換え（東遷）が行われ、流量と流域を増すこととなり、大量の土砂が香取の海に運ばれました。佐原の沖には新田開発は16箇所におよび、徳川家康が天領とし代官が支配していました。

また、川の流量が増えたことにより、江戸への船運航路が確保され、物資の集積地となり、河港商業地としても栄えることとなりました。近世末期には下利根第一の繁盛地といわれるまでになりました。近代に入ってからも利根川水運を背景として、明治の鉄道開通後も活発な商業活動を続けました。

物資輸送が船運から鉄道・自動車輸送にかわると商業活動は停滞し、昭和40年代には30km

を商圈としていた範囲も次第に縮小し、商業的地位も下がっていきました。

一方、町並みは大きな変化もなく伝統的な建築物が残り、かつての面影を残して現在に至ります。伝統的建築物群保存地区には概ね600棟の伝統的建築物が残り、忠敬橋を中心とした小野川沿いと香取街道・下新町通りに面する17町内が歴史的町並みを構成しています。



写真1：旧三菱銀行佐原支店本館

●現況と建築物の特徴

香取市では伝統的建築物群保存(略称:伝建)地区7.1haと景観形成地区18.5haに分類し、前者は文化財保護法に規定される保存地区で、後者は市条例に規定された区域で伝建地区を含んだ地区を指定しています。

景観地区内の道路に面する建物は伝統的な建築物の占める割合が高く、歴史的な町並みを形成しています。伝建地区においては、その構成比が54%を占め良好な町並みを形成しています。また、景観形成地区においては30%に減少しているものの歴史的な町並みとし

ての面影を残しています。

[香取街道沿い]・・・日用雑貨を商う商家が多く最も栄えた地域で、時代的にも様式的にも変化に富んだ建築物が多くあります。

[小野川沿い]・・・佐原河岸として処で船運を利用した問屋業や醸造業、倉庫業を営んだ建築物が連続し比較的大きな建築物で構成されました。店舗の前には、川から荷揚げ場である



写真2：中村屋商店

「だし」が設けられ、河港船運としての歴史的景観を最も特徴づけている区域です。

[下新町通り] …道路面に塀を巡らした大規模な住宅や蔵の壁面を道路に面して設けた土蔵の並ぶ落ち着いた町並みです。

伝統的建築物は江戸末期のものもありますが、多くは明治25年の大火以降のもので、土蔵造りはこのころから多く作られました。また、昭和に入り改造が行われ洋風の正面を造る看板建築などが増えました。

洋風建築では、旧三菱銀行佐原支店本館(大正3年)(写真1)があり、英国から輸入した煉瓦造で屋根は木骨銅版葺きです。前身は川崎銀行佐原出張所(開業明治13年)で清水組(現清水建設)が設計施工し、本店(日本橋)のと同時に開業しました。現在は市に寄贈され市民ギャラリーとしても活用されています。

また、昭和初期の木造モルタル洗出しによる商家・医院等の洋館も残っています。

商家建築として、中村屋商店(安政2年)(写真2)は母屋の柱断面を五角形にし、内部の架構に工夫を凝らして間取りも変形平面の部屋を設け、1階に店舗・台所2階に座敷を設けまとまった平面構成となっている。蔵造りの商家建築では、看板が巖谷修の書で重厚な「正文堂」(明治13年)(写真3)が

あります。

そのほか付近には、利水施設として横利根閘門・小野川水門・両総用水や樋橋(ジャージャー橋 ※表紙の大きな写真)等があります。

●景観づくりの手法

香取市では伝建地区では約9割の住民同意のもと、昭和前期の町並みをイメージとして整備を図っています。

たとえば街路に面する棟間隔を開けない、傾斜屋根を設ける、軒を設ける、自然素材を用い塗装をしない等様々な工夫を凝らしています。

(資料：香取市教育委員会より)



写真3：正文堂

会員建築作品紹介

思い出の住宅

川崎支部 (有) 上原建築設計事務所 上原 伸一

私が以前勤めていた事務所（芦原建築設計研究所）を退職し自分で事務所を開設してから26年が経過しましたが、この間思い出に残るものとして、事務所開設当時に設計した私の実家があります。仕事が無いときに、今思えばゆったりとした時間の中で一人でまとめ上げた貴重な経験でした。今も大切に使われているお茶室のあるこの住宅を、3年ほど前、日事連の「Argus-eye」の「しつらい」特集で案内させていただきましたので、今回改めてこのときの原稿で思い出の住宅を紹介させていただきます。



建物全景

『現代「室礼」考』

床の間には、本床、蹴込床、踏込床、室床、洞床、袋床、釣床、置床、織部床、琵琶床など様々な形があります。また、茶室には炉の切り方により8形式「8炉」があります。向切、偶炉、台目切、四畳半 という4つの炉の切り方があり、それぞれに手前畳の右側に客畳を置く本勝手と手前畳の左側に客畳を置く逆勝手があります。そして、この「8炉」と床の間は密接な関係があり、亭主が座ったときに向かい合う場合を上座床、亭主の後方にある場合を下座床と言いますが、何々好みと伝わっている茶室はすべてこの「8炉」と床の間の位置により分類されています。



和室・床の間 (広間)

私が事務所を開設した頃、茶道を教えている母から、広間と小間の茶室がある住宅の設計の依頼を受けました。家元や宗匠など専門家が使う茶室とは違い、普通の生活の場として使用する中での趣味の間としての茶室ですが、こだわりを持った茶室として計画しました。広間は、八畳の



茶室 (小間)

茶室で、床の間は表千家の“不審庵”を写したもので本床と琵琶床が上座床に位置しています。小間は、三畳台目切りの茶室で下座床です。それぞれ、広間あるいは小間の景色にあった床の間をしつらえた訳ですが、この家にはもう一つの床があります。この家の玄関は、普通にお客様をお迎えする玄関でもありますが、茶室を持った住宅の玄関としての「しつらい」として、織部床を設けました。設けましたと言っても、織部床は、千利休の弟子古田織部好みの床の間で、天井回縁の下に15cm~20cmの杉柂幕板を設け、幕板上部に竹釘を打ち掛軸を掛ける床の間で、床框、地板がないのでスペースの必要が無いという、住宅にはもってこいの「しつらい」なのです。

この家の玄関は、二坪ほどの大きさのごくふつうの玄関ではありますが、茶のお客様をお迎えするという役目も担っていますので、それなりの数奇屋風の雰囲気を出しています。小間の連子窓、風呂先窓が面したアプローチを通り木製の格子戸を開けると、玄昌石のたたきに花崗岩の地覆、檜の式台に畳敷きの玄関となります。そこには、玄関框、下足舞良戸、錆竹、京壁に敷目天井などの和風アイテムの中で、正面のお客様と対峙する位置に織部床が設けられています。竹釘に掛けられた軸は、ウォールウォッシャーの照明に照らし出され、この空間を引き締めています。



玄関ホール

母は、今も元気に茶を続けています。正月の初釜から始まり、いろいろなお茶席や仲間達のお祝いの際にはこの家の3つの床の間を最大限生かし、それぞれ手持ちの軸や花でしつらえています。琵琶床を持った広間の床の間は、やはり多くのお客様の目にも触れる所として、あるいは茶のお手前やお茶会での作法の一部として活用されています。小間の床の間は、本当にお茶を楽しむ場として、背景としての床の間となっています。そして玄関の床の間（織部床）は、お客様をもてなすために狭い空間の中で工夫を凝らし遊び心を持った「しつらい」として、この家の中で一番重宝され光輝いた場となっています。



今年の初釜 (小間)

登録有形文化財「茅ヶ崎館」

藤沢支部 遠藤 世一

湘南地区（相模湾沿岸地域）は、明治期より別荘地・保養地として首都圏で活躍する政財界及び文化人が滞在する地域として発展してきました。しかし、近年は相続時の維持保全の難しさ、管理の費用負担などから次々と消失しています。

そういった中で、維持管理、保全をうまく行っている建造物をご紹介します。

茅ヶ崎市の中海岸に「茅ヶ崎館」という旅館があります。ご存知の方も多くいらっしゃると思いますが、こちらは明治32年（1899年）創業の老舗旅館で、この建造物の中で、広間棟・中二階棟・長屋棟・浴室棟の4件が平成21年に茅ヶ崎市では初めての国の登録有形文化財（建造物）となりました。湘南の文化史上極めて貴重な建造物であると判断されている事です。

建造物の文化史上だけではなく、この旅館には映画監督の小津安二郎氏が仕事部屋とし



て利用した事も有名であります。数々の名作を製作した方なのですが、実は私はまるで存じませんでした。それもそのはず、私が生まれる前にお亡くなりになっている方でした。この事も文化史上貴重である事の理由のひとつではないかと思います。

話を旅館に戻します。現在は5代目の方が経営に奮闘されております。登録有形文化財となった事でますます維持管理が大変になる事とおもいますが、

私はそれが功を奏していると考えます。旅館である事でいままで以上に関心を持たれる方が増え、利用者が増える事で経営と維持管理がうまくいっているのだと。地方自治体などが所有している歴史的建造物は逆に維持管理が困難で火災に見舞われる建造物など・・・

最後に、こちらの「茅ヶ崎館」ではイベントや催し物も行われております。小津安二郎氏の映画上映や結婚式までできるそうです。お食事だけでも良いそうですが、要予約です。

興味のある方は昭和のノスタルジーを感じに行ってみては・・・

*日本最古のサーフボードがこの旅館に保存されているそうです。色々な意味で歴史的。



シリーズ 名経営者の建築と風水 (5)

《帯津良一先生に学ぶ》

県西支部 稲葉 勉

今回は医学博士で日本のホリスティック医学の第一人者、川越市に帯津三敬病院を経営されている帯津良一先生に焦点を当ててみました。病院のほかに帯津先生が会長をつとめるホリスティック医学協会では、体の悪い部分をパーツとしてそこだけを治療するという西洋医学的なものから一歩進んで、「全体」「関連」「つながり」「バランス」から考える総合医学で、目に見えない心や霊性を含めた「体・心・魂」の視点から「環境」まで含めた視点で健康を考えることを実践しているまさに風水的な考え方を医療に取り入れている方です。

「生命場の医学」ということを提唱されていて、外科医の立場から、たとえば体の中のすき間、肝臓と胃袋の間には何もないのではなく目には見えないつながりがあり、それは場というものとしてお互いが影響しあっていると言うことで説明出来ると言います。その延長として「生命場」=環境、つまり住環境において建築の役割と言うことになるのです。

著書も多く出ていますが、先生が監修をされている「建築医学入門」(松永修岳著)という本の中からどのように建築と病気が関連しているのか、いくつか抜き出して紹介したいと思います。

家を建てる際の建築医学のチェックポイント

1. 病は家から

「病は気から」とは昔から言われていますが、建築医学からみると「病は家から」です。病気になると食事療法や運動療法を行う方は多いですが、実際には住環境が原因で病気になっている場合が大変多いのです。喜びや楽しさには、食事よりも住まい環境の方が大きく影響します。

2. 部屋が狭いのに家具や物が多すぎると自律神経失調症になる

物が多いほどほこりが多くなりプラスイオンが増えます。うつ病や自律神経失調症の人の住む住居のほとんどが、部屋が散らかり、片付きません。室内と同様に自分の心の中も過密状態となり行き詰まってしまいます。

3. 室内や外壁の色が性格に影響する

色彩は人の心の成長や脳の発達に大きく影響

を与えます。たとえば玄関から廊下、ダイニング、リビング、子供部屋、主寝室に至まで、絵も掛かっていない白い壁の多い住居に住んでいたなら、その白さが目に自然に入り込んでくることで、人の心をどのようにしてゆくでしょうか。そうした住環境で育った子供は、心が豊かに成長せず、キレやすくなる傾向があります。

人は色次第で心が病んだり、元気を失ったり悪いイメージが浮かびやすくなったり、その逆にやる気が湧いたり、優しくなったり、気力や集中力が高まったりします。

赤やオレンジ系はやる気や行動力、実行力を高め、黄色は好奇心や向上心、夢や希望をイメージしやすく、緑は調和、バランス、平和、人との強調力を高め、青は感情のコントロール、理解力を高めます。紫は霊的なもののイメージを高め、青紫は孤独や気品に関わる感情を高める。

黒、グレー、白は無彩色です。色とは光であり光がなければ色は存在しません。

赤いリングは赤の色を反射し他の色を吸収するので赤く、白い色は全ての色を反射した色です。白い壁紙の室内にいと、落ち着きを失いやすく、キレる子ども達の殆どが白い壁紙の中で生活しています。

黒は全ての色を吸収しています。心理的には黒は暖色、白は寒色。無彩色の白、黒、グレーはネガティブな心理を表現します。

私たちの心身の状態や学習能力などに、光と色がどれほど影響を与えるか、認識していただけることと思います。

最後におすすめの帯津良一先生の著書を紹介します。

「全力往生」小学館 (DVD付き)



支部長連絡会 開催報告

～横浜三溪園で支部長連絡会が開催された～

横浜支部 支部長 名取 邦亨

穏やかな陽射しのある3月17日に支部長連絡会が開催された。場所は横浜の名所『三溪園』、開港と共に生糸貿易で財を成した原家2代目原富太郎（号を三溪という）が、父の別荘を充実させて現在の名園に仕立てた。その内の白雲邸(横浜市指定文化財で日常は入れない)をガイド付きで見学した後、東の桂離宮と呼ばれる臨春閣を見ながら奥に鎮座する月華殿(国指定重要文化財)に入り研修会となった。横浜支部のメンバーが準備した茶席で一碗の茶を召しあがって頂き、又、茶の湯の空間について貴重な体験をして頂いた（如何でしたか?）。

その後隣の和室にて寺子屋的雰囲気の中、支部長が抱える問題点や、本会に検討を要望する点など活発に意見交換をした。主な点は

- ・支部長連絡会は無くして、支部長会として位置づけ(規約上)をして年2回ぐらい行う。
- ・理事はブロックから出ているので、支部長が抱える問題を理解できない部分があると思う。その意味でも位置づけのある支部長会は重要だ。

- ・会員増強には会費を下げることも必要だ、交付金の撤廃をしてその分会費を値下してはどうか。
- ・会費の使途について、有効に使うために日事連の運営内容も検討しなければいけない。例えば全国大会の内東京大会は会場も内容と財政的にも検討を要望したほうがよい。などでした。懇親会は中華街に移って更に議論が深まったように感じました。皆さん本当に熱くなりましたね。



6

Town View 特別版

～スカイツリー工事経過～



撮影日：平成22年4月11日
撮影場所：谷中墓地より



撮影日：平成22年4月20日
撮影場所：隅田川吾妻橋より



完成予想

神奈川県初「自立循環型住宅設計」講習会を終えて

技術調査委員会 白石 巖

遠く北海道、石川県等からの参加者を迎えて100名規模の「自立循環型住宅設計」講習会（(財)建築環境・省エネルギー機構（IBEC）公認）が開かれた。全国で多数行われてきた本講習会だが神奈川県では初となった。テキストは200名の技術者等が4年の歳月をかけて作られたというもので充実した内容である。IBEC公認講師の南雄三氏は自称住宅アドバイザーですが、日本の伝統住宅をこよなく愛する設計家でもあり多数の住宅作りにかかわってきた。その経験から実践家向けに熱の入った講習会となり義務付けの講習とは異なり「目からウロコ」も出て大変役に立つ内容であった。

前段の話で現在の住宅関連補助金の全体枠組が紹介されたが、利用実績の多くは大手住宅販売会社だという、設計事務所は何故もっと目の前のチャンスをものにしないのか叱咤された。

今回のテーマは今後も継続的に行われると良いと考えます。

また、南氏のシリーズ企画としては●「次世代省エネルギー基準」●「住宅断熱の基礎」●「資産になる家・負債になる家」●「家族論」等のメニューがあります。開催に向けて乞うご期待！！



7

神奈川県受動喫煙防止条例の説明会 開催報告

横浜支部 川島 良夫

平成22年3月25日（木）13時30分より、神事協通常総会の前座で神奈川県受動喫煙防止条例の説明会がありましたので報告いたします。この条例は全国の地方公共団体に先駆け、初めて神奈川県が制定し、平成22年4月1日から神奈川県下のみにて施行されるものです。内容は、不特定または多数の人が出入りすることができる施設内において、受動喫煙を防止するためのルールを定めた条例です。公共施設等は禁煙、飲食店等は禁煙か分煙を選択でき、パチンコ屋などの風営法対象施設・小規模な飲食店等については努力義務となっており、屋外や住宅・事務室等は対象外となっております。さらに、罰則も適用されます。説明をされた神奈川県保健福祉部健康増進課たばこ対策室鈴木広志氏によれば、施設管理者に対する説明が行き届かず苦慮されているとのこと、詳細は神奈川県のホーム

ページで、相談は経営相談室（045-633-5200）にとのことでした。私も喫煙家です、孫の前では吸わないように努めていますが、「それならばいっそやめたら」と言う妻の言葉に苦慮するこのごろです。



社団法人神奈川県建築士事務所協会

第52回通常総会 (平成22年度予算総会) 開催報告

日 時 平成22年3月25日 (木)
午後3時35分～午後4時30分
場 所 横浜市技能文化会館 2 F
多目的ホール (横浜市中区万代町2-4-7)

- 司会者 根岸総財務委員長
- 開会の辞 吉川副会長
- 建築士事務所憲章の朗読 佐藤総財務副委員長による建築士事務所憲章の朗読
- 会長挨拶 上原会長挨拶 (要旨)

第52回通常総会、会員の多くの方にご出席頂きましてありがとうございます。法定団体となって一年が経過したわけですが、これからが正念場で、色々やらなければならない時期になっております。その中で大変厳しいやりくりを強いられています。各委員会にも、会員の皆様にもムリを言い、事務局の固定費、給与も要望を言わせて頂いて、協力を頂き、厳しいところを乗り越えたいと思っています。事業としては、会員増強活動、一般の方に周知する広報活動、スキルアップの為にタイムリーな研修会を行なっていきたいと考えています。次の世代に向けて、事務所の環境をよくしていきたいと思っています。明るい未来のために頑張っていこうと思っていますので会員の皆様にもご協力のほどよろしくお願いいたします。



- 定足数 司会者より定足数確認
平成22年3月25日現在
会員数 792名 (過半数は397名)
議場出席者 56名
委任出席者 496名
出席者総数 552名
以上、定款第24条による総会の成立を報告。
- 正副議長の選任
議長 秦野支部 山本敏夫支部長
副議長 鎌倉支部 福田亮一支部長
を選任する。

- 議事録署名人の選出
議事録署名人 会長上原伸一氏、横浜支部野村哲生氏を選任する。

- 第1号議案 平成22年度事業計画案承認の件
議案書2～4頁により目標、重点施策及び事業計画について主に前年度との変更点及び新規施策案について小林副会長より説明。

第2. 本年度重点施策

新10. 新公益法人制度改革への対応

第3. 事業計画

新8. (4)建築設計サポートセンター業務の実施

新10. 新公益法人制度改革への対応

新10. (1)新公益法人制度改革について具体的方向性の検討及び移行に向けての準備

- 第2号議案 平成22年度予算案承認の件
議案書の5～10頁により、平成22年度収支予算書総括表、一般会計収支予算書、事務所登録特別会計収支予算書、共済会特別会計収支予算書、神建国保特別会計収支予算書それぞれの案について宮下総財務副委員長より説明。

【質問】 事業費支出と管理費支出で人件費が重複しているのではないか。(大和綾瀬支部 尾形氏)

【回答】 平成19年度から新会計法で、人件費を事業費と管理費に分けて計上することとしている。(羽賀事務局長)

- その他
議事は終了したが、司会者より出席会員に意見等を求めた。

【意見】 ホームページの会員ページの更新をまめに行い、充実させるべきだ。(川崎支部 楨氏)

【回答】 来年度は外注してでも、早急に対応していきたい。(佐藤広報情報委員長)

- 閉会の辞 芝副会長

社団法人神奈川県建築士事務所協会 平成21・22年度 第6回・理事会概要

日 時：平成22年4月22日（木）

14：00～17：00

会 場：（社）神奈川県建築士事務所協会2階会議室

出席者：別紙

適合証明技術者登録抹消につき退会勧告 承認

(2) M（M設計）について

部下の管理不行き届きにつき会員資格停止6ヵ月承認 県業務停止1ヵ月

・会長挨拶 上原会長

・定足数の確認 25名中（25）名出席のため定款第32条により会議成立を報告

・議事記録署名人選出（西倉）・（津田）

第4号議案 第53回通常総会に付議することについて承認を求める件

原案通り承認

1 議決事項

（報告事項）

第1号報告 会員（3月）の入退会承認についての報告

第2号報告 事務局職員解雇の報告

第3号報告 社団法人神奈川県建築士事務所協会 職員給与支給規程訂正についての報告

第4号報告 第55回神奈川建築コンクールへの協賛及び審査委員の推薦についての報告 吉川副会長

9 第5号報告 東日本建築教育研究会60周年記念大会協賛広告についての報告
1/2 2万円

第6号報告 大規模災害時における相談業務の応援に関する協定書についての報告 HP参照
それぞれの支部から2名ほど。理事は吉川

第7号報告 平成21年度建築士事務所登録についての報告

（審議事項）

第1号議案 正会員（4月）の入会について承認を求める件

入会9名 退会9名 賛助会員1社
期首792 現在792名
期首65社 現在67社

第2号議案 事務局職員の採用について承認を求める件

登録課1名嘱託職員 承認
共済会期首17名現在16名 休会7名

第3号議案 倫理委員会調査報告について承認を求める件

(1) O（株TP）について

2 報告事項

(1) 日事連報告

1) 第129回全国会長会議・第53回通常総会・日政研第36回通常総会の概要 建築の質の向上に関する検討
「建築設計・工事監理に関する行を担う観点からの提案」の報告書

(2) 各委員会報告

- 1) 総財務委員会
- 2) 技術調査委員会
- 3) 企画業務委員会
- 4) 広報情報委員会
- 5) ブロック支部委員会
- 6) 設計監理指導委員会
- 7) 耐震診断業務特別委員会
- 8) 建築物耐震改修評価特別委員会
- 9) 「住・緑・家」運営特別委員会
- 10) 木造特別委員会
- 11) 委員長会

(3) その他

- 1) 委員会検討依頼書
- 2) 増田理事よりの提案
各委員会、理事会等の資料はメールで事前送付したら如何
- 3) 建築物等調査・鑑定業務登録事務所名簿について 96社
- 4) 伝統木構法継承のための法整備や社会整備を含めた国会請願について
- 5) 行事日程等について
決算総会は5/25 次回理事会は6/10
- 6) 冊子配布
・湘南三浦支部 20周年記念誌

※詳細は当協会ホームページをご覧ください。

委員会活動報告

企画業務委員会

委員長 椋 茂廣

平成22年度の委員会活動の概要

- 1) 21年度からの継続事業は、
 1. 告示15号に基づく業務報酬基準の作成
現在作成中であり参考資料を収集中で、完成を9月中に目標にしています。
 2. (仮称) 建築探訪マップの作成
各支部にお願いいたしましたが、提出されていません。是非、ご協力のほどお願いいたします。当委員会で作成した、山北、三崎、藤野をホームページにアップいたしましたので、参考にして頂ければ有難いです。
- 2) 今年度は神事協のCPDはどうあるべきかを含め、普及活動を行いたい。
そのため先月号にアンケート用紙を同封いたしましたので、まだ、返信していない会員の

方はFAXにて事務局へ送付願います。

- 3) 各種セミナーの開催
 - 1.家相・風水の話 2.光・照明の話 3.マナー（話し方等）話術（営業テクニク）
- 4) その他
事務局を展示場として活用
テーマ わがまち「新・再発見」展 ～もっと見つけだそう、もっと知らせよう～
まちづくり活動グループの展示、文化財建築の紹介、写真展、版画展等々
会員の趣味の発表の場として、企画委員会バックアップできるもの。
- 5) 講習会については、今年度も基準法や運用規定の改正に伴い迅速に対応したいと思っております。

木造特別委員会

委員長 寺坂 良明

現在、木造特別委員会では、設計事務所にて使用する書類等（契約書や約款など）について、内容に関する問題点の検討及び洗い出しを行なっています。

また、他の活動としましては、各市町村における耐震診断補助基準の調査を実施し、データを取り纏め、各市町村の補助金額のバラつきなどを是正するよう各行政機関への働きかけを行なっていきたいと考えています。そして、6月上旬には木造住宅

等の増改築に関する講習会を当委員会主催にて開催する予定です。（詳細につきましては別途ご案内申し上げます。）

また先日は、「伝統木構造文化継承・発展させるための法整備を求める国会請願（署名）の協力のお願い」を当委員会より発信させていただきました。多くの会員の皆様にご協力賜りまして誠にありがとうございました。この場をお借り致しまして厚く御礼を申し上げます。

『神事協サロン開催報告』

横浜支部 清水 煬二

4月8日午後5時、ある会員の紹介で実現した設計監理指導委員会主催のサロンの講師は、「神楽坂キーストーン法律事務所」富田 裕弁護士でした。氏は東大法学部を卒業後建設省に入省、自分で設計した方が面白いと東大建築学科に再入学、大学院まで卒業され磯崎新アトリエに入所後、独立。建築家として住宅を中心に設計活動、建築誌に作品が幾つも掲載されました。さらにその後、弁護士になったとのこと。サロンの主な内容は、「建築士事務所として施主とのトラブルをいかに避けるか」で、契約書の雛形や何枚もの詳しい書面とともに、具体例とポイントをわかりやすく解説

して頂きました。内容が濃く実践的で非常に役に立つものだったので、完全に理解しようと思わず何度も質問してしまいました。翌日の私のツイッターやブログで、「日本で一番建築知識のある弁護士」と紹介させて頂いた富田先生に深く感謝し、益々のご活躍とご発展をお祈りいたしております。サロンの後は、希望者は中華街での懇親会へ。内容の濃い今回のサロンに、時間を無理にでも割って参加し本当に良かったという気持ちで帰宅できました。



第5回 神事協 歌壇・俳壇

【俳句】

薫風や足取りかるく散歩道

(相模原文部 小林忠志)

桜散り色を変へゆく景色かな

(相模原文部 小林忠志)

やまぶきは長雨さえも喜びて

(横浜支部 良酔)

鴨群れる桜満開恩田川

(川崎支部 雲休)

酔うほどに心がかよう豆腐なべ

(事務局 走友)

水仙や畑の野菜買い求め

(事務局 走友)

【短歌】

桃源のマラソン走りそのあとの地酒に酔いし湯宿の宴

(事務局 走友)

連れだって明るき顔に光る背に新たなおもいもゆる春風

(相模原文部 日光)

川端に咲き乱れるよ八重桜春の名残を惜しむかのように

(横浜支部 良光)

遙から木々の間にこぼれ見るスカイツリーは夕陽の三丁目

(横浜支部 良光)

【川柳】

子供手当それより先に子への愛

(横浜支部 良酔)

弥生すぎ鳩迷走の5月島

(川崎支部 雲休)

顔をみるぶれる決定見えぬ道

(相模原文部 日光)

※作品を募集中です。事務局（担当：野口）までお送りください。

～趣味の広場～

ホノルルマラソンを20回連続完走している事について

川崎支部 田設計事務所 田辺 真一郎

1990年12月ホノルル空港、早朝、寝不足顔の団
 体客の中に私もいた。ダイヤモンドヘッドの先でコ
 ース下見と言われ、ツアーバスから
 降ろされ、20度を越える暖かな？住宅街を、冬着で15名位の仲間と体
 中から汗を噴出して走り出し最低
 の気分で私のマラソンは始まる。でも、ゴールでの歓声に感動しながら
 4時間35分でフィニッシュ。次回は4
 時間切りで走るぞ。更に、走るなら
 ホノルルまで行かなくても、と青梅
 マラソン30Kに挑戦するが、震える
 寒さの体育館で更衣し、終盤一息
 歩くと、沿道から「頑張り歩くな」
 の声援？に3時間切りでクタクタゴール。それなら多少遠くても、パスポ
 ート不要で、初夏のサロマ湖50Kマ
 ラソンでリゾートRUN。と参加する
 が、小人数でレベルの高いマラソン
 に途中棄権2回。2009年12月8日早
 朝、アラモアナ公園前、私の目標は7年ぶりに5時間



1992年第20回記念ホノルルマ
 ラソン特集「ランナーズ2月号」
 の表紙に写った筆者(右下)

を切る事で、時速10kで30kまで3時間、残り12kを
 時速7k、4時間40分でフィニッシュ。アメリカ国家を
 勇ましく歌った後夜空に響く花火に
 送られてスタート。30k(これからが
 本当のマラソン)・目標通り3時間
 で到着。でもハイウェイを降り住宅
 街に入るとペースダウン、12kを2時
 間かけて5時間オーバーでゴール前
 へ、派手な音楽とDJの中、20回目の
 フィニッシュ。今年2月、人気の東京マ
 ラソンには35,000人の枠に9倍の応募者。ランナーで混雑する皇居を走
 っても、抜かれるばかりで、悔しさ
 はあるものの、喜ばしい事に、ラン
 ナーの質と量は向上している。マラ
 ソンとはタイムトライアルで、自己ベ
 スト更新こそが目標で、継続は手段
 である。勝敗やタイム意識の薄い私
 のマラソンは、温暖で優しいハワイ
 ではならの出来る楽しいマラソンで
 す。皆さんも参加しませんか。

賛助会新入会員紹介

株式会社土木管理総合試験所 神奈川営業所 (担当：倉石 純哉) 平成22年1月入会

住所：〒228-0011 座間市相武台1-6079 TEL：046-244-3050 FAX：046-244-3051

当社は、関東甲信越地区を中心に20拠点、社員250名で建築における調査及び試験をご提供させていただいております。地質調査、地盤改良工事、環境分析、非破壊試験等、ワンストップサービスが強みです。おかげさまで来年25周年を迎えますが、これから益々「進化」していく当社サービスにご期待下さい。

【N値ゼロもOK！特許・認定工法「コロンプス」】お気軽にお問合せ下さい。

家研販売株式会社 (担当：館山 賢一) 平成22年1月入会

住所：〒112-0005 東京都文京区水道2-1-8-1F TEL：03-5840-7017 FAX：03-5840-7019

弊社は木製建具関係・サッシ関係・錠前防犯関係という3主軸を中心に製造、販売しているメーカーです。木製建具関係では、上吊戸車やブレーキ機構、OEM戸車やレールなどを取り扱っております。サッシ関係ではメーカー問わずご使用頂ける汎用戸車や、被せるだけでレールが新品同様になるオーバーレールなどを取り扱っています。錠前防犯関係ではシリンダーや窓からの侵入を防ぐ窓用電子ロック、防犯ブザーなどを取り扱っております。

第1回 神事協「地引綱」大会 開催案内

去る4月24日に実施を予定しておりましたが、天候不良のため延期となり、改めて下記の日程にて開催することとなりました。神事協会員の親睦(家族及び所員含め)を深める機会になると思います。

皆様のふるってのご参加をお待ちしております！！

記

日時：平成22年5月22日(土) 9:30集合(綱引上げ：10:00～)

集合場所：茅ヶ崎海岸漁協脇 綱元・忠右エ門丸

会費：2,000円/人(小学生以下は無料)

小雨の場合は開催致します。詳しくは別添の「開催案内兼参加申込書」をご確認下さい。

注：前回お申込頂いた方は、再申込の必要はございません。

平成21年度 第53回 通常総会(決算総会) 開催のご案内

第53回通常総会(決算総会)を下記の通り開催致します。

会員各位におかれましては、ご出席を賜りますようお願い致します。

また、恒例の「賛助会フェア」(23社出展予定・当会報誌裏表紙をご覧ください。)も開催されますので、併せて足をお運びいただきますようお願い申し上げます。

記

日時：平成22年5月25日(火) 14:00～

会場：ロイヤルホールヨコハマ 4F エリゼの間

横浜市中区山下町90 TEL：045-641-1122

会員異動報告

入会

横浜支部

一級建築士事務所(有)創進 小林 秀一
〒235-0011 横浜市磯子区丸山1-25-8
TEL.045-761-5276 FAX.045-753-8957
(株)OK環境創造一級建築士事務所 小木曾 健二
〒224-0001 横浜市都筑区中川2-9-2-502
TEL.045-913-3490 FAX.045-913-3490

川崎支部

木津建築設計 木津 努
〒211-0014 川崎市中原区田尻町22-2-1102
TEL.044-276-6480 FAX.044-276-6480
イトウ建築設計事務所 伊藤 守行
〒214-0014 川崎市多摩区登戸521-1
TEL.044-933-3243 FAX.044-982-2638
一級建築士事務所アトリエ・アンド・エス 佐々木 徹
〒211-0064 川崎市中原区今井南町398-305
TEL.044-722-9795 FAX.044-722-9795

相模原支部

(有)高橋測量設計一級建築士事務所 高橋 正之
〒252-0231 相模原市中央区相模原2-3-16 山崎ビルB棟301号
TEL.042-752-9424 FAX.042-776-9879

県西支部

貴松コンサルティング一級建築士事務所 松本 貴広
〒250-0034 小田原市板橋283-2 平岡荘6号
TEL.0465-24-5837 FAX.0465-24-5837

退会

横浜支部

岩崎一級建築士設計事務所 岩崎 昇
田尾設計室一級建築士事務所 田尾 良温
根本建設(株)一級建築士事務所 根本 雄一
オフィス竹中 竹中 長夫

湘南三浦支部

暉建築設計事務所 角田 暉

海老名支部

本井建築研究所一級建築士事務所 本井 公浩

相模原支部

中川測量設計事務所 中川 猛
市村建築設計事務所 市村 弘

県西支部

あき建築研究所 常盤 顕義

変更

横浜支部

(株)シンワ検査(都筑) (会員名変更) 源間 敏雄
家夢空間設計工房(都筑) (事務所名変更)(株)MM設計事務所
東京セキスイハイム(株)神奈川支店一級建築士事務所(戸塚・栄) (会員名変更) 敷下 道彦
(株)大野設計事務所 (会員名変更) 大野 昭治

川崎支部

(有)森工務店(中原) (事務所名変更)(株)森工務店

横須賀支部

(有)雄設計室 (所在地変更) 〒249-0006 逗子市逗子4-1-20
TEL.046-876-8720 FAX.046-876-8721

相模原支部

アーキテクト・スマイル・オフィス・アソウ (事務所名変更)(株)ASO設計

休会

湘南三浦支部

HIRO設計室 久居 ひろ子
[休会期間:平成22年1月1日~平成22年12月31日]

愛川支部

小林建築設計事務所 小林 正夫
[休会期間:平成22年4月1日~平成23年4月30日]

県西支部

(株)和田法正・設計連合 和田 法正
[休会期間:平成22年4月1日~平成22年6月30日]

賛助会会員異動報告

入会

F Sテクニカル(株)
〒125-0054 東京都葛飾区高砂1-22-15
TEL.03-5671-3134 FAX.03-5671-3090
【代表者】藤田 昌吾
【担当】林 易俊
【業種】低騒音ドリルのリース業・FST工法の施工、指導、普及

会勢

平成22年4月23日現在

支部名	3月末日	現在	入会者	退会者	増減
横浜	274	273	3	4	-1
川崎	94	94	0	0	0
横須賀	57	57	0	0	0
湘南三浦	23	22	0	1	-1
藤沢	21	21	0	0	0
鎌倉	31	31	0	0	0
茅ヶ崎寒川	16	16	0	0	0
平塚	21	21	0	0	0
伊勢原	8	8	0	0	0
秦野	17	17	0	0	0
大和綾瀬	22	22	0	0	0
厚木	36	36	0	0	0
座間	11	12	1	0	1
海老名	15	14	0	1	-1
愛川	8	8	0	0	0
相模原	89	87	0	2	-2
県西	52	52	1	1	0
合計	795	791	5	9	-4
賛助会員	65	67	2	0	2

5月の行事予定

5月6日	総財務委員会
11日	建築物耐震改修評価特別委員会
12日	設計監理指導委員会
13日	正副会長会 委員長会
14日	企画業務委員会
16日	神事協ウォーキング(横浜開港歴史コース)
20日	技術調査委員会
22日	第1回神事協・地引網大会(場所:茅ヶ崎西浜海岸)
25日	第53回通常総会 賛助会フェア
26日	ブロック支部委員会

編集後記

桜前線も一気に駆け上がり見事なまでに咲き誇り、散り際の見事さ桜吹雪はとても美しいものでした。誰もが感動し己の人生を重ねて鑑みるとき新年度に入り新入生・新社会人は希望に満ちたスタートを切ります。迎える我々先輩人たちは初心に帰り改めてスタートし実践をする。その日々を重ねていくこれが本当の変革ではないでしょうか
神事協広報委員会も表紙・編集・校正をチェンジし読者の皆様に愛される月刊誌に向けて新たなスタートを切ります。どうぞご期待下さい。
(相模原支部 竹尾 秀一)

13

かながわ 平成22年5月号(通号343号)

定価420円(消費税込)

発行 平成22年5月1日(毎月1日発行)
発行人 上原 伸一
発行所 社団法人 神奈川県建築士事務所協会
〒231-0032 横浜市中区不老町3-12
第3不二ビル2F
TEL. 045-228-0755
FAX. 045-212-3807
印刷所 株式会社 柏苑社

・担当副会長 小林 忠志
・広報情報委員長 佐藤 光良
・広報情報副委員長 吉田 宣郎 川島 良夫
・広報情報委員 稲葉 勉 遠藤 世一
・ 恩田 耕爾 小泉 厚
・ 後藤かをり 杉崎 雅治
・ 竹尾 秀一 新倉 良一
・ 事務局 野口 友弘

速い。安心。省エネ。 新しいアーバンエースの誕生です。

業界最小^{*4}OH 2850mm^{*5}



従来どおりの設置スペース・駆動機器
で乗車時間を約24%短縮^{*1}

NEW

可変速ドライブシステム
Advanced Comfort

3mm以上の「ひも」の挟まれを検知^{*2}

NEW

**ラインキャッチセンサー付き
マルチビームドアセンサー**
Security & Safety

蛍光灯と比べて
寿命約4倍・30%省エネ^{*3}

NEW

LED天井照明
Ecology

業界最小^{*4}オーバーヘッド寸法はそのままに、積載質量に
応じて、定格速度以上の速度アップを可能に。またドアまわりの
安全性を向上させるとともに、長寿命で消費電力の少ない
「LED天井照明」をラインアップしました。

めざしたのは、いつも安心、もっと快適なエレベーターです。

*1:1階から8階まで直行運転した場合、定格速度60m/minと高速モード90m/min
の比較(平均階高3m) *2:変形して3mm未満の太さになるものは検知できない場合
があります。また、検知範囲は床面から高さ1.2mまでとなります。 *3:(株)日立製作
所の従来製品との比較 *4:2009年10月現在(株)日立製作所調べ *5:R型(住宅
用)2850mm・P型(乗用)B型(寝台用)3000mm、速度45・60m/minに対応。

日立標準型エレベーター

アーバンエース

BUILCARE 株式会社日立ビルシステム

今年もよろしくおねがいします！

平成22年度神奈川賛助会フェア

日時：平成22年5月25日(火) 16:00～17:30

会場：ロイヤルホールヨコハマ 3F セレナーデ
横浜市中区山下町90番地 TEL.045-662-3352

神奈川賛助会フェア出展予定企業一覧

出展希望企業社名	担当者	出展予定内容	電話 / FAX
二宮建装(株)	横 島	クラック・目地切れの無い外壁「スタッコウォール外装システム」	0465-80-3338 0465-80-3339
(株)INAX 首都圏統括支社 横浜支社	木 下	2010年 春の新商品のご提案 ・建材 ・設備 ・住器	045-662-1786 045-662-1735
(株)日立ビルシステム 横浜支社	小石川	・エレベーターリニューアル ・ホームエレベーター ・新研究棟「G1 TOWER」紹介	045-451-5100 045-451-5105
タキロンマテックス(株) 東京支店	倉 品	学校・教育施設向けのタキロン床材製品・採光建材製品のご紹介	03-5781-8150 03-5781-8130
(株)都市計画地盤研究会	安 藤	建築基礎(柱状改良工法・小口径羽根付鋼管杭) 中空スラブ工法(発泡スチロール製)	046-266-4050 046-266-4051
富士川建材工業(株)	北 西	外壁モルタル通気工法、 内装仕上材(漆喰・珪藻土・シラス等)	045-772-1811 045-772-0467
(株)ハマネツ 横浜営業所	小 松	①各種防水工法を提案します！ ②遮熱・断熱システムを提案します！	045-473-3388 045-473-3315
(株)総合資格	石 井	今年の1級建築士合格を目指すなら【合格対策教材をご紹介】	045-316-6817 045-316-6830
日鐵住金建材(株)	原 口	経済性を徹底的に追求した最軽量床「Eco60」新登場	03-3630-2149 03-3630-2159
(株)グラウト工業	遠 藤	沈下修復(I-LIFT工法)、地盤改良(EG工法)の工法説明	046-835-7358 046-835-7961
(株)セロリ	白 石	マンション共有スペースにご提案！ 災害時用井戸の設置で安心確保	046-222-0247 046-222-0447
(株)サムシング 神奈川支店	齊 藤	調査データの第三者認証、第三者地盤保証のワンストップサービス	042-777-3649 042-777-1148
(有)オ・オ・タ	太 田	セラミックススピーカー、輸入品は5月に新にスペインから鞆を輸入し展示予定。	045-261-3767 045-261-3767
福井コンピューター(株) 横浜営業所	山 崎	ARCHITRENDZ Ver6・GLOOBE を出展致します。	045-471-1281 045-471-1280
丸大食品(株) 首都圏特販営業部	中 村	中元用、歳暮用ハムギフトセットの展示	03-3647-3270 03-3647-3274
杉田エース(株)	熊 野	両方から押し開くラクオス。 ドルマハートカムクローザー。	03-3633-5161 03-3633-5179
横浜三協(株)	田 村	環境対応商品(ECO商品)	0467-76-1883 0467-76-8867
(株)光電社	古 屋	日立製品カタログ、パンフ(エレベータ、空調機器弊社実績案内等)他、会社案内	045-251-1743 045-261-2434
(株)土木管理総合試験所 神奈川営業所	倉 石	N値ゼロでもOK! エコロジー地盤補強 「コロンプス工法」(協力:ピーエルジー)	046-244-3050 046-244-3051
阿部興業(株) 横浜支店	岩 月	老健施設、学校、公営住宅、など施設のWD建具・造作家具のご相談窓口です!	045-362-5588 045-362-3388
家研販売(株) 東京営業所	館 山	建具の上吊戸車・ブレーキ装置やサッシ戸車・オーバーレールを展示致します。	03-5840-7017 03-5840-7019
地盤調査のビック(株)	小 沼	高精度地盤調査の「表面波探査法」と地震力を地盤で逃がす地盤減震	03-3947-7381 03-3947-7321
(有)ドゥーイングリハウス	落 合	ドゥーイング生活安心第3弾緊急通報システム「あなたの家のナースコール」	046-894-1515 046-894-1516

毎年ご好評頂いております抽選会を今年も行います。お楽しみに!

フェア来場時、アンケートにお答え頂いた本会員の皆様に、懇親会会場において抽選会をおこないます。

賛助会会員の皆様へ 以下大募集中です!!

◆賛助会ホームページ <http://navi.nikkori-house.jp/kanagawa-sanjokai/Default.aspx>
(「神奈川県建築士事務所協会HP」のトップページ→「神奈川賛助会」から入れます)
本会の先生方限定のお得な情報(会員様限定の割引価格などなど)をHPに掲載(掲載費無料)

◆会報『kanagawa』原稿

こちらのページを新商品、新工法、また企業のPRにご活用ください!!(掲載費無料)

お問い合わせは…担当：広報委員 西村真一 (三洋工業株式会社)

TEL : 03-3685-3452 Mail : shi-nishimura@sanyo-industries.co.jp